

令和3年度

法人向け

クリーンエネルギー自動車導入促進補助金

# CEV 補助金

ビークル トゥ ホーム

電気自動車 (EV) や V2H (Vehicle To Home) を購入するとき、  
補助金が交付されることをご存じですか？

クリーン エネルギー ビークル

※ **CEV 補助金** とは (CEV: Clean Energy Vehicle)

一般社団法人次世代自動車振興センターが、クリーンエネルギー自動車並びに  
外部給電器及び V2H 充放電設備の導入に要する経費の一部を助成する補助事業のことです。

令和3年度予算では、**車両**又は**機器**の単体での申請になります。

CEV 補助金では **V2H** 設備を導入するにあたり  
設備 (機器)、工事 (施工費) それぞれに補助金が交付されます。

充放電設備費：上限 **75** 万円

補助率：機器本体価格 (税抜) 1/2 以内

充放電工事費：上限 **95** 万円

工事費内容：V2H 充放電設備設置工事費、付帯設備工事費

その他設置に係る費用

設置工事費の詳細項目については別にセンターが定める。

※補助額は、V2H の設備によって変わります。

災害時対策に

BCP 対策に

環境対策に

ガソリン代削減に

受付 令和3年  
締切 **10/30** (土)

ただし**予算がなくなり次第終了**となりますので  
早めの申請をおすすめします。  
申請書類作成も承っておりますのでお気軽にお問い合わせください。

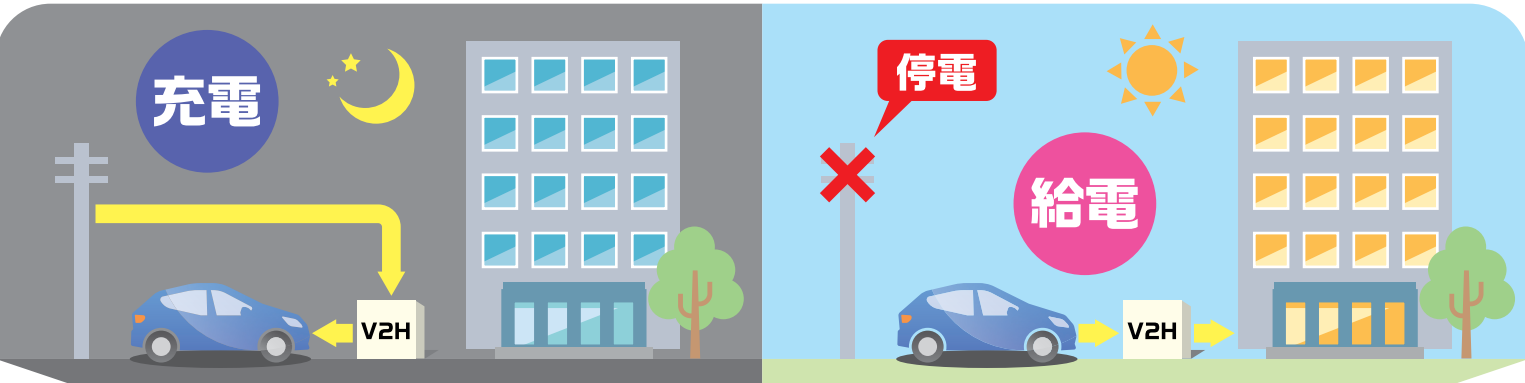
# V2Hとは

ビークル トゥ ホーム  
V2Hとは「Vehicle to Home」の略で、訳すると『クルマから家へ』という意味の言葉です。  
具体的には、電気自動車（以下EV）に貯めている電気を住宅でも使えるシステム、仕組みのことをV2Hと呼んでいます。

- V2H 機器には
1. 電気自動車の充電スタンド
  2. EV を蓄電池代わりとして使用する
- 上記2つの役割をそなえています。  
(※V2H 機器自体には蓄電池設備はありません)

※V2Hには対応車種があります。各自動車メーカーにお問い合わせください。

## 災害時



**災害時にはEVを蓄電池代わりとして使用することができBCP対策となります。**

## BCPとは

ビジネス コンティニューイティー プラン  
BCPとは「Business Continuity Plan」の略で直訳すると「事業を続けて（継続）行く計画」という意味になります。

具体的には「災害」が起こった場合に事業をどう継続させていくかということに対して取り決め、備える計画のことです。

- ・災害後の企業の廃業、倒産を防ぐ
  - ・従業員の安全、生活を守る
  - ・顧客、取引先との信頼を守る
- ことにつながる計画です。

弊社でもBCPを策定してレジリエンス認証を取得しています。



令和元年度（2019年度）  
第3回 国土強靱化団体認証  
(2020.3 取得)

## 停電時のシミュレーション

### 弊社岸和田本店の場合

製品名	台数	消費電力 (kWh)
LED ダウンライト照明 (8h)	18 台	1.15
デスクトップ PC(8h)	7 台	8.4
ノート PC(8h)	1 台	0.4
社内サーバー (24h) ※1	1 台	3.6
電話機 (24h) ※2	1 台	0.12
扇風機 (8h)	2 台	0.8
冷蔵庫 (24h)	1 台	2.4
合計		16.87kWh/日

※1 サーバーは車からの放電時、急過負荷により切断する恐れがある為 UPS（無停電電源装置）が必要となります。

※2 オフィス向け複合機、ビジネスフォン等の消費電力が大きい機器は過負荷によりご使用いただけません。

# 自動車の電動化について

2021年1月国会にて国内販売車の電動化について「2035年までに新車販売で電動車100%を実現する」と表明されました。電動化車種はHV、EV、PHV、FCVを指す。

**HV:ハイブリッド車 PHV:プラグインハイブリッド車  
EV:電気自動車 FCV:燃料(水素)電池車**

## CO<sub>2</sub>削減について

2015年に採択されたパリ協定（COP21）は2020年以降の地球温暖化の対策として、先進国・発展途上国を問わずすべての国が協力し、地球の気温上昇を抑えようとする、国際的な取り組みです。

政府は2021年4月に地球温暖化対策推進本部で、日本の2030年度における温室効果ガス削減目標として2030年度の排出量を2013年度比で46%削減すると発表しました。

同年、2015年国連サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs）では、私たちが現在直面している様々な環境問題や社会問題を2030年までに解決するため、または私たちが生きるこの世界を次世代に引き渡すために、17の目標と169のターゲットが設定されました。

EVは、走行中に二酸化炭素を排出しない為、環境に良くEVがもっと普及すれば、環境問題が少しずつ解消されるだけでなく、SDGsのほかの目標達成にも貢献します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



日産リーフ (40kW) の場合 (満充電時)

$$40kWh \div 16.87kWh \approx 2.3$$

約 2.3日

**は停電であっても業務が可能となります。**

**消費電力費（概算）計算いたします。**

# 燃費比較 1,000km/月走行の場合

ガソリン車

走行距離

1,000 km

÷

燃費

12.0 km/l

×

ガソリン代  
(1kmあたり)

136円/l

=

ガソリン代合計  
(1,000km)

約11,300円

2021.5 現在 (大阪)

約  
7,360円/月

約  
88,320円/年

の燃料代削減に  
なります

EV

走行距離

1,000 km

÷

電費

6 km/kWh

×

電気代

23.63円/kWh

=

電気代合計  
(1,000km)

約3,940円

日産リーフの場合

関西電力 従量電灯Bプラン 第3段階の単価

## 6Kw(倍速)充電の利点

日産リーフ (40kW) の場合

普通充電 (3kW)  
と比べて

最大

2倍

のスピード

フル充電★  
まで

最短

8時間

★バッテリー残量警告灯の点灯から  
満充電までの時間

3kW 普通充電

約16時間

6kW 普通充電  
(倍速)

約8時間

← 約半分

※6kW 充電対応車種に限る

## 申請の流れ

申請書類作成

書類提出

受付・審査

申請の可否及び補助金給付額決定

設置工事

実績報告書作成・提出

※経理等の申請書類保存期間：5年  
※取得財産等の処分を制限する期間：5年

※補助金決定後の発注・施工となりますので  
設置までお時間がかかる場合があります。

## 電気自動車を新車で購入される場合は

環境省補助金「令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」をおすすめします。

補助対象者：「電気自動車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車」を購入し、かつ  
「再エネ100%電力調達」を満たす地方公共団体、その他中小法人等

※本補助金を受給される方には、車両や設備の一定期間の保有や、車両や設備、  
エネルギーマネージメントシステム等を活用した地域防災への  
貢献の実態調査へのモニターとしての参画が義務付けられます。



「人財・技術を大切にせる企業」  
隆電設工業株式会社

本社：大阪府大阪市中央区瓦町3丁目4番9号 フカキ瓦町ビル4F  
TEL:06-6484-5741 FAX:06-6484-5742  
岸和田本店：大阪府岸和田市岡山町1822  
TEL:072-424-7791 FAX:072-424-7792  
URL:https://takadenko.com/